

令和3年度 短大・高専生体験実習テーマ

岩手県立大学 ソフトウェア情報学部

テーマ番号 1

テーマ	最新の音声認識システム
内 容	● 音声認識システムについての説明 ● 実際に公開されている音声認識システムの使用 ● ツールを使ったモデル構築 ● 音声認識実践 ● 音声検索
期間	令和3年8月23日～8月27日
定員	5人程度まで
担当教員	教授 伊藤慶明
備 考 (受入条件, 携 行品, URL など)	条件 : 多少のプログラミング知識 携行品 : 興味・やる気 「(^ω^)」 URL : http://p-www.iwate-pu.ac.jp/~y-itoh/

テーマ番号 2

テーマ	ソフトウェアの高速化手法
内 容	シミュレーションや科学技術計算で活用可能な高性能プログラミングの基礎的技法を学ぶ。マルチスレッド・プログラミングやGPGPUプログラミングの基礎について学んだ後、簡単な例題で並列プログラミングを行い、実行性能の改善テクニックについて学ぶ。
期間	以下のいずれか ・令和3年8月16日～8月20日 ・令和3年8月30日～9月3日 ・令和3年9月6日～9月10日 ・令和3年9月13日～9月17日
定員	1～4人
担当教員	教授 佐藤裕幸
備 考 (受入条件, 携 行品, URL など)	C言語によるプログラミングができること

テーマ番号 3

テーマ	マルチエージェント・シミュレーション(MAS)で人工社会を構築しよう
内 容	社会にはいくつもの要素（エージェント）が絡み合う複雑な事象があります。本コースでは、マルチエージェント・シミュレーションの基礎を学び、シミュレーターの活用を通して、モデルの作成から事象の分析・解明を行います。
期間	令和3年8月23日～8月28日
定員	5人程度まで
担当教員	准教授 植竹俊文
備 考 (受入条件, 携 行品, URL など)	1) PC(Microsoft Windows 10 (64bit または macOS 10.15/10.14/10.13)を準備できることが望ましいが、貸し出すことも可能（ただし台数に限りがあります） 2) 事前に、MAS コミュニティ (https://mas.kke.co.jp/) でユーザー登録、ソフトのインストールを行う。 3) 専門書（人工社会構築指南，書籍工房早山，山影進 著）の用意が望ましいが、2)のユーザー登録により PDF ファイルで提供されます。